

環 境 概 要

「環境基本計画年次報告書」

平成27年度版
(平成26年度実績)

平成28年3月
山 口 市

平成27年度版環境概要（平成26年度実績）について

平成21年3月、本市は、めざす環境像を「環境から創る 健全で恵み豊かなまち やまぐち～ひと、まち、歴史と自然が好循環するまちをめざして～」とする山口市環境基本計画を策定しました。

本計画では、毎年度の進行管理において、取組みが着実に展開されているか、その結果、目標に向けて環境がどのように改善されているか、といったことを継続的に点検・評価するため、環境保全施策の実施状況等を取りまとめた年次報告書を作成し、公表することとしています。

平成27年3月、東日本大震災の影響や平成22年1月の旧阿東町との合併による市域拡大などにより、環境を取り巻く情勢が大きく変化したことから環境基本計画を改定しました。

今回公表する平成27年度版環境概要（平成26年度実績）は、改定前の環境基本計画の施策体系に基づいて作成する最後の環境概要となり、平成26年度の進行管理指標の実績値や主な取組状況を掲載しています。

目次

第1章 山口市の概要

1. 地域の特性	
(1) 位置	1
(2) 市域の移りかわり	1
(3) 都市機能	1
(4) 人口構造（平成26年4月1日現在）	1
(5) 産業構造	1
2. 自然環境	
(1) 地形	1
(2) 気象	1

第2章 山口市環境基本計画

1. 市のめざす環境像	2
2. めざす環境像の実現に向けた環境目標	2
3. 重点プロジェクト	4
4. 進行管理指標一覧	5
5. 平成26年度の主要な環境施策	9

第3章 環境の保全・創造に向けた取組み

1. 地球の未来を考え実践するまち	
①地球温暖化防止への貢献(山口市地球温暖化対策地域推進計画)	12
(1) 共通的政策	14
ア 山口市地球温暖化対策地域協議会との連携・協働	14
イ 地球温暖化防止キャンペーンの周知・徹底	18
ウ 環境マネジメントシステムの普及促進	18
エ 市役所の率先行動	19
(2) 環境に配慮した事業活動の推進	20
オ 環境マネジメントシステムの運用	20
カ 公共施設における新エネルギーの導入	20
(3) 環境負荷の少ないライフスタイルの推進	22
キ 省エネナビ等を活用した理解促進	22
ク 環境家計簿の取組みの推進	22
ケ 家庭向け新エネルギーの普及促進	22

コ	家庭における節電への取組みの推進	・ ・ ・ ・ ・	2 3
サ	建物緑化による省エネの推進	・ ・ ・ ・ ・	2 3
(4)	環境負荷の少ない自動車の利用促進	・ ・ ・ ・ ・	2 4
シ	環境負荷の少ない運転技術の普及啓発	・ ・ ・ ・ ・	2 4
ス	廃食用油の利活用	・ ・ ・ ・ ・	2 4
セ	低公害車等の率先導入	・ ・ ・ ・ ・	2 4
(5)	自動車利用の抑制	・ ・ ・ ・ ・	2 5
ソ	コミュニティ交通の確保	・ ・ ・ ・ ・	2 5
タ	公共交通を支える意識づくり	・ ・ ・ ・ ・	2 5
(6)	森林資源の有効利用の促進	・ ・ ・ ・ ・	2 6
チ	市有林の適正管理	・ ・ ・ ・ ・	2 6
②	地球環境問題への対応	・ ・ ・ ・ ・	2 7
(1)	酸性雨対策の推進	・ ・ ・ ・ ・	2 7
ア	酸性雨の監視、情報収集・提供	・ ・ ・ ・ ・	2 7
イ	低公害車等の率先導入	・ ・ ・ ・ ・	2 7
ウ	公共交通を支える意識づくり	・ ・ ・ ・ ・	2 7
2.	人と自然がふれあい歴史文化を愛する快適なまち		
①	生態系および生物多様性の確保	・ ・ ・ ・ ・	2 8
(1)	生物の生息・生育環境の保全・再生	・ ・ ・ ・ ・	2 8
ア	自然環境に配慮した河川整備・管理	・ ・ ・ ・ ・	2 8
イ	生物に配慮した照明施設の管理	・ ・ ・ ・ ・	2 9
(2)	貴重な野生生物の保護	・ ・ ・ ・ ・	2 9
ア	法令による貴重な自然の保護	・ ・ ・ ・ ・	2 9
イ	貴重な野生生物の保護	・ ・ ・ ・ ・	2 9
(3)	野生動物の適正な保護と管理	・ ・ ・ ・ ・	3 0
ア	野生動物の捕獲禁止	・ ・ ・ ・ ・	3 0
イ	市民への外来種に関する周知・啓発	・ ・ ・ ・ ・	3 0
②	みどり豊かで多様な自然環境の保全	・ ・ ・ ・ ・	3 1
(1)	森林・農地の保全・活用	・ ・ ・ ・ ・	3 1
ア	森林セラピー事業の推進	・ ・ ・ ・ ・	3 1
イ	農業生産基盤の整備	・ ・ ・ ・ ・	3 2
ウ	耕作放棄地の解消	・ ・ ・ ・ ・	3 2
エ	農地の保全	・ ・ ・ ・ ・	3 2
オ	市民農園の整備促進	・ ・ ・ ・ ・	3 2
(2)	環境保全型農業の推進	・ ・ ・ ・ ・	3 3
ア	有機栽培や減農薬栽培の促進	・ ・ ・ ・ ・	3 3
(3)	地産地消の推進	・ ・ ・ ・ ・	3 3
ア	地場製品のPR	・ ・ ・ ・ ・	3 3
イ	学校給食における地産地消の推進	・ ・ ・ ・ ・	3 3
(4)	豊かな流域づくりの推進	・ ・ ・ ・ ・	3 3
ア	河口干潟環境等の保全・再生	・ ・ ・ ・ ・	3 3

(5) グリーンツーリズムの推進	34
ア 農家民宿の普及	34
イ 地域の食材を使った観光資源化の促進	34
(6) 自然景観の計画的な保全	34
ア 景観計画の策定	34
(7) 良好な自然景観の保全・創造と活用	34
ア 景観作物の栽培促進	34
③自然とのふれあいの確保	35
(1) ふれあいの場づくり	35
ア 森林とふれあう場の整備	35
(2) ふれあいの機会づくり	36
ア 都市農村交流の推進	36
イ 市民参加型調査による環境意識啓発	36
ウ 学校教育におけるふれあいの機会づくり	36
(3) ふれあいマナーの向上	36
ア 自然と共生するためのマナーの啓発	36
④歴史的文化的環境の保全	37
(1) 文化財の保全	37
ア 文化財の保存修理	37
(2) 郷土の歴史・文化の継承と活用	38
ア 歴史と文化を活かしたイベントの支援	38
イ 郷土にゆかりのある文学者の理解促進	38
ウ 郷土の伝統産業や祭りの振興	38
⑤山口らしい都市空間の保全・創出	39
(1) 適正かつ合理的な土地利用の推進	39
ア 環境保全に配慮した計画的な土地利用の推進	39
(2) 景観などに配慮したまちづくりの推進	40
ア 「景観法」及び「山口市景観条例」の活用	40
イ 中心市街地への都市機能の集積	41
ウ 周辺環境との調和および個性の創出	41
(3) 市街地の緑化の推進	41
ア 市民の生垣設置促進	41
イ イベントを通じた緑化意識の啓発	41
(4) 不法投棄、ポイ捨て対策の推進	42
ア 連携による不法投棄・ポイ捨て防止対策	42
(5) 環境美化活動の推進	42
ア まちの美化活動への市民参加の促進	42
3. 健やかで安全に暮らせるまち		
①大気環境の保全	43
(1) 自動車による大気環境負荷の低減	43
ア 環境負荷の少ない運転技術の普及啓発	43

イ	乗りたくなる公共交通の整備	・ ・ ・ ・ ・	4 3
ウ	広域交通ネットワークの強化	・ ・ ・ ・ ・	4 3
エ	道路網の整備	・ ・ ・ ・ ・	4 3
オ	安全な歩道の整備	・ ・ ・ ・ ・	4 4
カ	自転車に配慮した道路整備路網の整備	・ ・ ・ ・ ・	4 4
(2)	暮らしに伴う大気環境負荷の低減	・ ・ ・ ・ ・	4 4
ア	家庭ごみの適正な処理方法の指導・啓発	・ ・ ・ ・ ・	4 4
(3)	事業活動に伴う大気環境負荷の低減	・ ・ ・ ・ ・	4 5
ア	大気質の監視・観測	・ ・ ・ ・ ・	4 5
(4)	光化学オキシダント対策の推進	・ ・ ・ ・ ・	4 5
ア	光化学オキシダントに関する情報の収集・提供	・ ・ ・ ・ ・	4 5
②	水環境の保全	・ ・ ・ ・ ・	4 6
(1)	生活排水処理対策の推進	・ ・ ・ ・ ・	4 6
ア	下水道管渠整備等の推進	・ ・ ・ ・ ・	4 6
イ	合併処理浄化槽の設置補助	・ ・ ・ ・ ・	4 7
(2)	流域連携による浄化対策の推進	・ ・ ・ ・ ・	4 8
ア	流域連携による取組みの支援	・ ・ ・ ・ ・	4 8
(3)	水質に関する意識啓発	・ ・ ・ ・ ・	4 8
ア	井戸の適正管理および汚染に対する関心喚起	・ ・ ・ ・ ・	4 8
イ	条例に基づく届出の啓発	・ ・ ・ ・ ・	4 8
ウ	河川等の清掃活動	・ ・ ・ ・ ・	4 8
エ	水質の監視・観測	・ ・ ・ ・ ・	4 8
(4)	雨水の地下浸透の推進	・ ・ ・ ・ ・	4 8
ア	歩道等における透水性舗装の推進	・ ・ ・ ・ ・	4 8
③	土壌環境の保全	・ ・ ・ ・ ・	4 9
(1)	法令に基づく指導・規制の推進	・ ・ ・ ・ ・	4 9
ア	土壌汚染の現状把握	・ ・ ・ ・ ・	4 9
④	化学物質への適切な対応	・ ・ ・ ・ ・	5 0
(1)	化学物質に関する情報の収集・提供	・ ・ ・ ・ ・	5 0
ア	化学物質の監視・観測	・ ・ ・ ・ ・	5 0
⑤	身近な生活環境の保全と向上	・ ・ ・ ・ ・	5 1
(1)	悪臭の発生抑制	・ ・ ・ ・ ・	5 1
ア	生活雑排水からの悪臭の発生抑制	・ ・ ・ ・ ・	5 1
(2)	陸上交通にかかる騒音・振動の発生抑制	・ ・ ・ ・ ・	5 2
ア	道路交通による騒音・振動への対応	・ ・ ・ ・ ・	5 2
イ	道路網の整備・充実	・ ・ ・ ・ ・	5 2
(3)	暮らしや事業活動に伴う騒音・振動の発生抑制	・ ・ ・ ・ ・	5 2
ア	近隣生活騒音の防止に向けた生活マナーの向上、 法律に基づく工場・事業所及び建設工事、 深夜の騒音に対する指導・規制	・ ・ ・ ・ ・	5 2
(4)	光害防止の推進	・ ・ ・ ・ ・	5 2
ア	光害防止に関する啓発	・ ・ ・ ・ ・	5 2

4. 資源を大切に持続可能なまち	
① 3Rと適正な廃棄物処理の推進	53
(1) ごみ減量・資源化の周知と意識の高揚	53
ア ごみ・資源物の収集日の周知徹底	53
イ 相談対応の充実	54
ウ 情報提供の充実	54
エ リサイクル啓発イベントや出前講座の開設	54
オ リサイクルプラザにおける環境学習等の充実	54
カ 小学生向け環境副読本の充実	54
(2) 発生抑制・再使用の推進	55
ア マイバッグ活動の普及啓発	55
イ 家庭用生ごみ処理機等の購入補助	55
ウ つくし推進事業による資源物集団回収の支援	55
エ 事業系ごみに関するパンフレットの作成・配付	56
オ 簡易包装やレジ袋削減の取組み促進	56
カ リサイクルプラザの活用による再生品の利用促進	56
(3) 分別・リサイクルの推進	56
ア 確立された資源化ルートの活用促進	56
イ 小売店による資源店頭回収の促進	56
ウ 資源物の市施設への積極的な受け入れ	56
(4) 分別・リサイクルの拡大	57
ア 資源物の排出機会の拡大	57
イ 資源回収品目の拡大	57
(5) 適正な廃棄物処理の推進	57
ア 事業系ごみの組成分析・搬入物検査	58
イ 不燃ごみや古紙類の持ち込み制限の実施	58
ウ 市民サービスの充実	58
エ ごみ・資源物の収集回数、品目等の統一	58
② エネルギーの消費抑制と有効利用の推進	59
(1) 省エネルギー・省資源の取組みの推進	59
ア グリーン購入等の普及啓発	59
イ 環境負荷の少ない運転技術の普及啓発	59
(2) 新エネルギーの利活用の推進	59
ア 公共施設における新エネルギーの導入	59
イ 家庭向け新エネルギーの普及促進	59
ウ 廃食用油の利活用	59
5. とともに学び行動する環境にやさしいまち	
① 環境教育・環境学習の推進	60
(1) 環境情報等の収集と提供	60
ア 図書館における関連資料等の充実	60
イ 年次報告書の作成・公表	60

ウ 環境ネットワークによる情報収集等の推進	・ ・ ・ ・ ・	6 0
(2) 環境学習の機会や場の充実	・ ・ ・ ・ ・	6 0
ア 環境教育の推進	・ ・ ・ ・ ・	6 0
イ 環境学習プログラムの導入・推進	・ ・ ・ ・ ・	6 1
ウ 省エネナビの活用による環境への負荷低減の促進	・ ・ ・ ・ ・	6 1
エ エコドライブ講習会の開催	・ ・ ・ ・ ・	6 1
オ 出前講座の充実	・ ・ ・ ・ ・	6 1
カ こどもエコクラブの活動支援	・ ・ ・ ・ ・	6 1
キ 郷土の環境への理解促進	・ ・ ・ ・ ・	6 1
ク ごみ処理施設等を活用した環境学習の推進	・ ・ ・ ・ ・	6 2
ケ 体験型学習会の開催等	・ ・ ・ ・ ・	6 2
コ イベントを通じた環境への関心の喚起	・ ・ ・ ・ ・	6 2
②環境の保全・創造に向けた活動の推進と産業の振興	・ ・ ・ ・ ・	6 3
(1) 各主体の連携・協働等の推進	・ ・ ・ ・ ・	6 3
ア 活動団体の交流の場の整備	・ ・ ・ ・ ・	6 3
イ 学術研究機関等との連携強化	・ ・ ・ ・ ・	6 3
ウ 市民参加の場の創出	・ ・ ・ ・ ・	6 3
エ 団体に関する情報の収集、提供	・ ・ ・ ・ ・	6 4
オ 環境マネジメントシステムの普及促進	・ ・ ・ ・ ・	6 4
(2) 環境産業の振興	・ ・ ・ ・ ・	6 4
ア 産学官連携による研究開発の推進	・ ・ ・ ・ ・	6 4
イ 環境に配慮した企業誘致および環境産業の 創出に向けた調査・研究	・ ・ ・ ・ ・	6 4
③国際協力、広域連携の推進	・ ・ ・ ・ ・	6 5
(1) 国際的、広域的な連携、協力の推進	・ ・ ・ ・ ・	6 5
ア 国際交流・協力の推進	・ ・ ・ ・ ・	6 5
 ○資料編		
1. 調査・測定データ	・ ・ ・ ・ ・	6 6
2. 組織と事務分掌	・ ・ ・ ・ ・	9 2
3. 環境施設の概要	・ ・ ・ ・ ・	9 4
4. 最終処分場の推移	・ ・ ・ ・ ・	1 0 3
5. 廃棄物処理の経過	・ ・ ・ ・ ・	1 0 5